

# 小平市公共施設マネジメント出前授業ニュース

平成 28 年度 VOL.2



## 【授業名】理想の学校を創ろう！



### ●小平第十二小学校

開催日：平成28年12月19日(月曜)

学 級：6年1組、6年2組

出席者：69人

### ●小平第二小学校

開催日：平成28年12月21日(水曜)

学 級：6年1組、6年2組、6年3組

出席者：86人

将来の人口減少、少子・高齢化など、公共施設を取り巻く環境が変化する中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取組む公共施設マネジメントを推進しています。

公共施設マネジメントは長い期間で取組む内容であることから、これからの時代を担う児童に知ってもらうことを目的に、小学校で出前授業を行いました。



## 授業の概要



### ステップ1

公共施設とは？

複数の公共施設の写真を映写し、クイズ形式で楽しみながら公共施設が身近に存在するを感じ、学校も公共施設のひとつであることを知る。

学校とは何をするとところか意見を出し合い、学校も多様な性格があることについて気づく。



### ステップ2

これからの課題

人口減少・少子高齢化など、これからの社会情勢の変化を知り、そのことに伴い考えられる“まちの活気の減少”や“高齢者が元気に過ごせる必要がある”などの「地域の課題」について考える。



### ステップ3

検討・発表

「地域の課題」を解決できるような学校とはどのような学校か。学校で何ができるか、また地域の人の希望をかなえるために何ができるかについてアイデアを考え、発表する。



## 主なアイデア



- ・学校と保育園を合体させて、小さい子の面倒を高学年が見て保育士が減っている分を補う。また、保育園の保護者が小学生の保護者から子育てのアドバイスをもらう。
- ・図書館をリフォームしてカフェと公民館をくっつける。小・中・高校をくっつける。
- ・学校を開放する。校舎、校庭、体育館、プールを開放する。学校が使用していない時間に図書室で塾を開く。また、放課後の時間帯に、大人も勉強できるようにする。
- ・ランチルームを食堂として開放して、地域の人と給食を食べる会を開く。
- ・学校に遊ぶところ、高齢者施設、購買ができる場などいろいろなものを取り入れる。
- ・古くなった学校にお店やホテルを入れたり、マンションなどの住まいとくっつける。
- ・学校の屋上を有効活用し、屋上に神社を作る。
- ・学校で行事やイベントを行い、地域の人や高齢者と交流する。(お祭り、フリーマーケット、地域運動会、演奏会、学芸会、作品展など)
- ・昔遊びなどができる高齢者交流室をPRする。
- ・公共施設を建て替えるための募金をする。
- ・老朽化した建物を壊したときの鉄や金属を新しい建物に使うなど、お金を節約する。
- ・学校をきれいに使う。今ある学校を出来るだけ長く保つように利用する。



## 主な感想



- ・子どもたちだけでなく、大人やみんなが使える学校にしたい。
- ・公共施設についてもっと深く知りたいな、と興味を持った。
- ・まちの問題はなんとなく知っていたけれど、具体的に考えたことがなかったから面白かった。お金の問題は初めて知った。
- ・今日のアイデアが実現すればいいなと思った。
- ・今日学んだことをいかして小平市に貢献していきたい。
- ・地域の様々な問題を解決するには、私たち市民が解決できるように公共施設について考えたりすることが大切だと思った。また、そのために自分も考えようと思った。
- ・いろいろなアイデアで公共施設をパワーアップさせたら、私たちが高齢者になっても楽しいまちでいると思う。これからの将来は私たちにかかっているもので、よりよい未来になるように頑張りたい。
- ・少子高齢化を知り、自分たちが行動すれば未来が変わると思うと、楽しみなような、こわいような、いろいろな気持ちになった。自分たちが知り、実行するということは大切なことだと知った。

皆さん、どうもありがとうございました。

皆さんと一緒にこれからの公共施設について考えることができ、とても有意義でした。これからも公共施設を大切に使って、これを機に公共施設に関心をもってくれたらうれしいです。



【お問合せ】 小平市 企画政策部 行政経営課

〒187-8701 小平市小川町 2-1333 TEL042-346-9756 FAX042-346-9513

メールアドレス gyoseikeiei@city.kodaira.lg.jp